

クマ被害にご注意ください

農林水産課 内線2512

昨年は各地で例年以上のクマによる人身被害が相次いで発生しました。市内でも目撃情報が相次いだことから、クマとの不意の遭遇を避けるため下記の対策を行い、十分注意してください。

クマに出会わないこと（自分の存在をアピールしよう）

- (1) クマが頻繁に出没している場所にはむやみに近づかない。
- (2) 鈴やラジオなど音の出るものを携帯し、クマに自分の存在を知らせる。
- (3) クマの活動が活発になる早朝や夕方、霧の深い日の作業時は周囲に気をつける。
- (4) 山菜採りに夢中にならない。
- (5) 森林に近い農地で作業をする場合は、刈払いなどで周辺の見とおしをよくする。
- (6) 頻繁にクマが出没している地域では、できるだけ単独での作業は避ける。
- (7) フンや足跡、食べ跡を見つけたら、近くにクマがいる可能性があるのですぐ引き返す。



クマを寄せつけない（誘引物の確認を）

- (1) 生ゴミや農作物の廃棄残渣をそのまま放置しない。
- (2) ガソリンなどの揮発性物質もクマを誘引するものとなるので、保管場所に注意する。

もしもクマに遭遇したら（落ち着いて離れよう）

- (1) 遠くにクマを見つけたら、静かにその場を立ち去る。
- (2) クマが近づいてきたら、クマの動きに注意しながらゆっくりと後退する。
- (3) 走って逃げる、大声、石投げなどクマを刺激する行動はしない。
- (4) 子グマであっても近づかない。
- (5) 襲ってきた場合は、両手で顔や頭を防御する。

* 市では人身被害防止のため、目撃情報により当該地域周辺に看板、防災放送、広報車などにより注意喚起広報およびパトロールを実施します。

* 目撃、出没情報は市役所ホームページに掲載し、随時更新します。

* 出没した際は、有害鳥獣捕獲許可により、五所川原市鳥獣被害対策実施隊にて銃器により被害防止対応を実施します。

* クマの目撃または被害があった場合は五所川原警察署（五所川原地区 35-2141、金木市浦地区 53-2117）、農林水産課（内線2512）または市浦・金木総合支所までご連絡ください。

有毒植物に要注意

いよいよ、待ちに待った山菜採りのシーズンを迎えますが、この時期は山菜採りなどで誤って有毒な植物を採取し、それを食べたことにより食中毒を起し、最悪の場合、死に至ることがあります。

食用の山菜や野草だと確実に判断できない植物は、絶対に採らない、食べない、売らない、人にあげない、ことを心がけましょう。

また、有毒植物の見分け方は非常に難しく、山菜に混じって生えていることもあるので、経験者の方も油断せず、一本一本よく確認して採り、調理する前にもう一度確認しましょう。

もし、野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を受けましょう。

イベント民泊受入家庭を募集します

「五所川原立佞武多」期間中は例年、市内の宿泊施設が不足しています。宿泊ができないため、当市を訪れるのをあきらめる観光客も多数いらっしゃいます。

そのため、宿泊施設の不足に対応する試行的な取組みとして、昨年に引き続き「イベント民泊」を実施して、市内のご自宅を宿泊施設としてご提供いただける方を募集します。当市の魅力の紹介、観光客の思い出づくりにご協力いただけませんか。募集要項や申込方法など詳細については、市ホームページまたは下記までお問い合わせください。

実施期間…8月3日(木)～9日(水)

* 8日(火)までの宿泊が対象

申込受付…5月8日(月)～6月30日(金)

問…観光物産課 内線2561

聴く
～市政情報～



市役所かわら版放送時間

平日 7:52 / 9:40 / 12:40

13:40 / 17:35 / 18:00

土・日 9:10 / 12:10 / 17:15

市役所かわら版は市職員も出演し、市政情報をお伝えしています。

災害発生時には、状況や避難等の情報も放送します。

市政情報のほか、災害発生時にもラジオをご活用ください。